

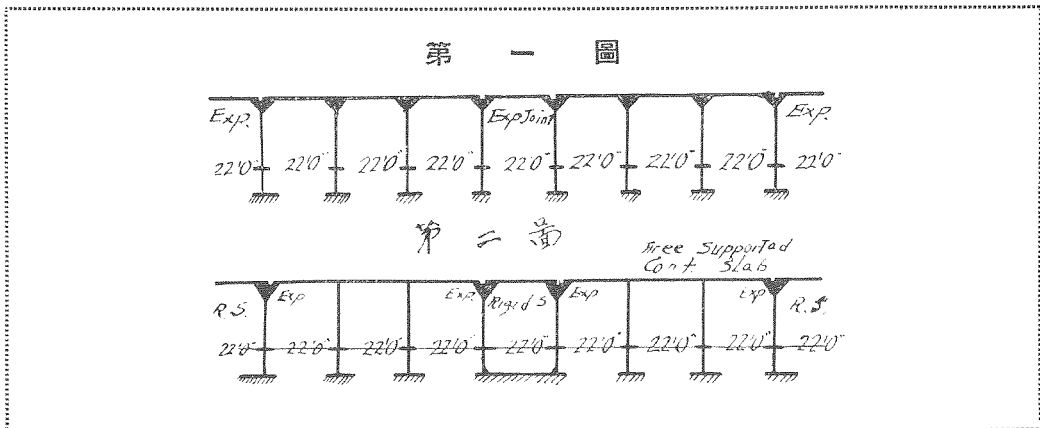
第1. 彈正町民家屋上より見たる伏見第一高架橋にして右側平坦なる土地は工兵第十六大隊の演習地及作業地なり。

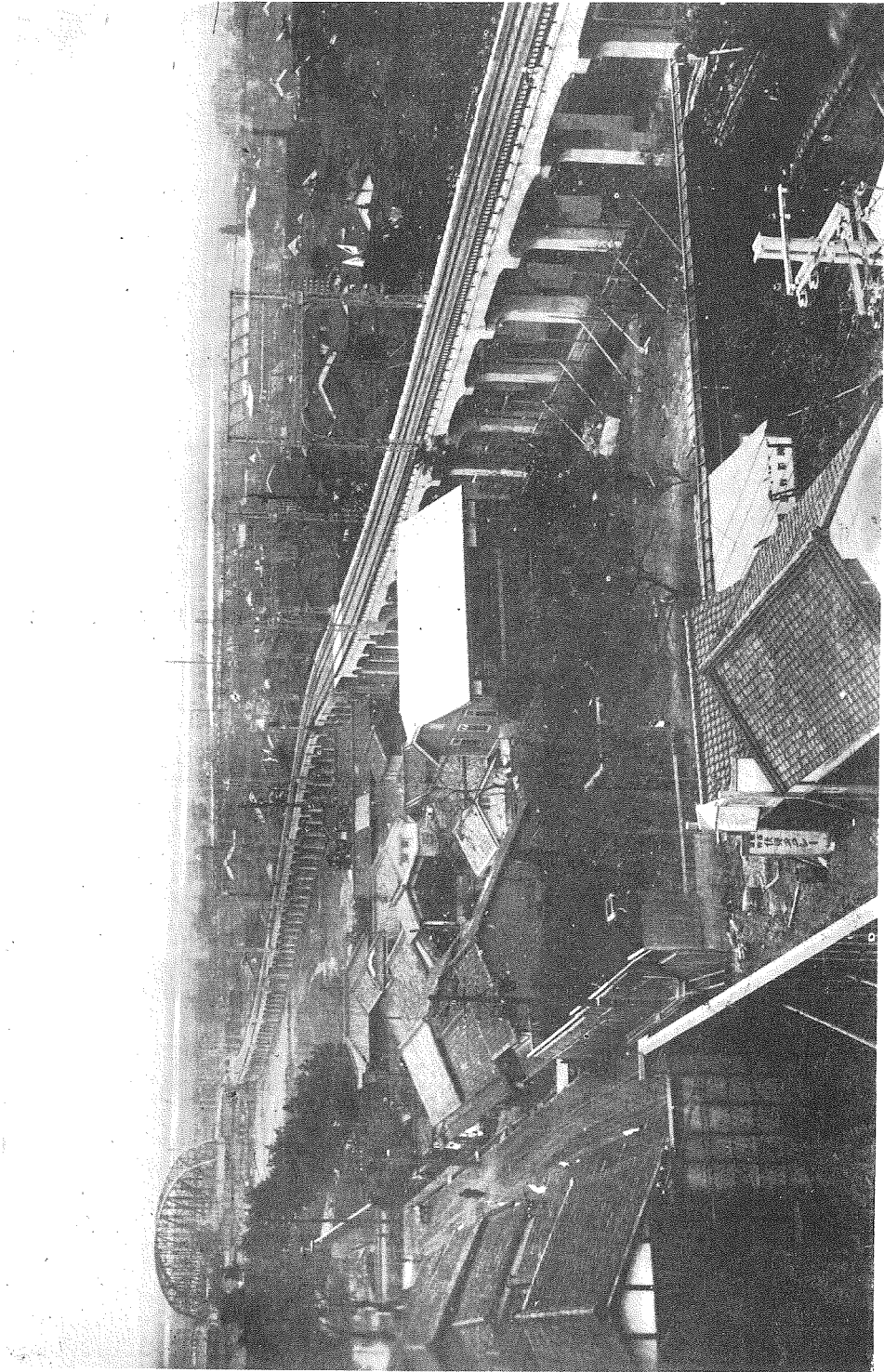
奈良電鐵伏見高架橋工事

東洋一の大橋梁澗川橋の架設を二月號に詳報し、三月號木津川橋梁工事に次いて、本號には都市郊外鐵道工事の一例

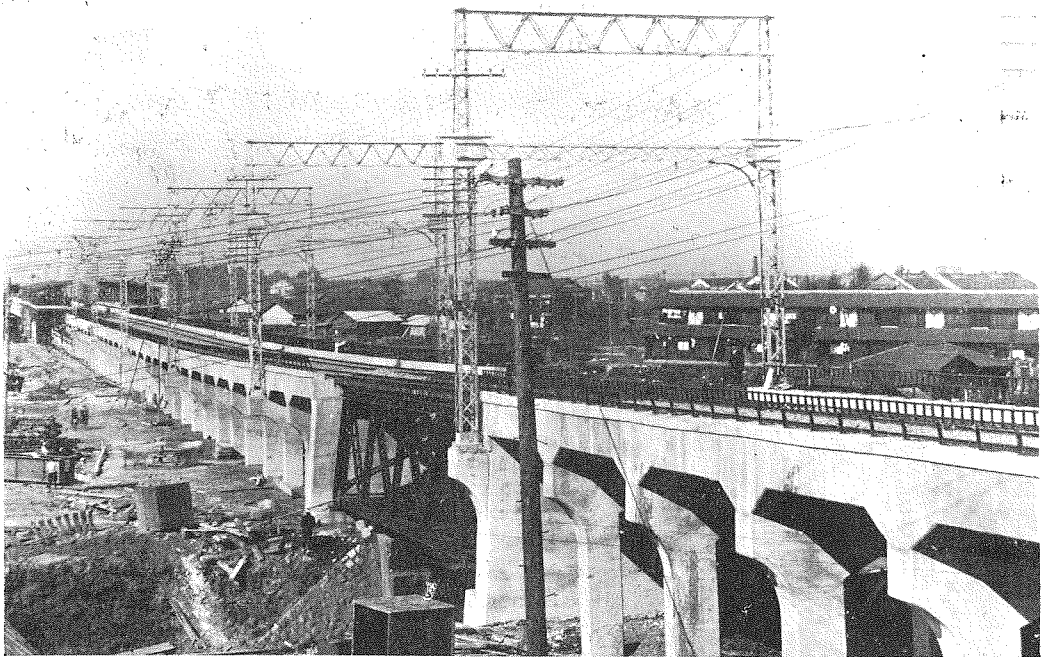
高架鐵道橋
複線式砂利床鐵筋混凝土造にして其構造様

式は第一高架線は第一圖の如く第二高架線は第二圖に示せる如し。

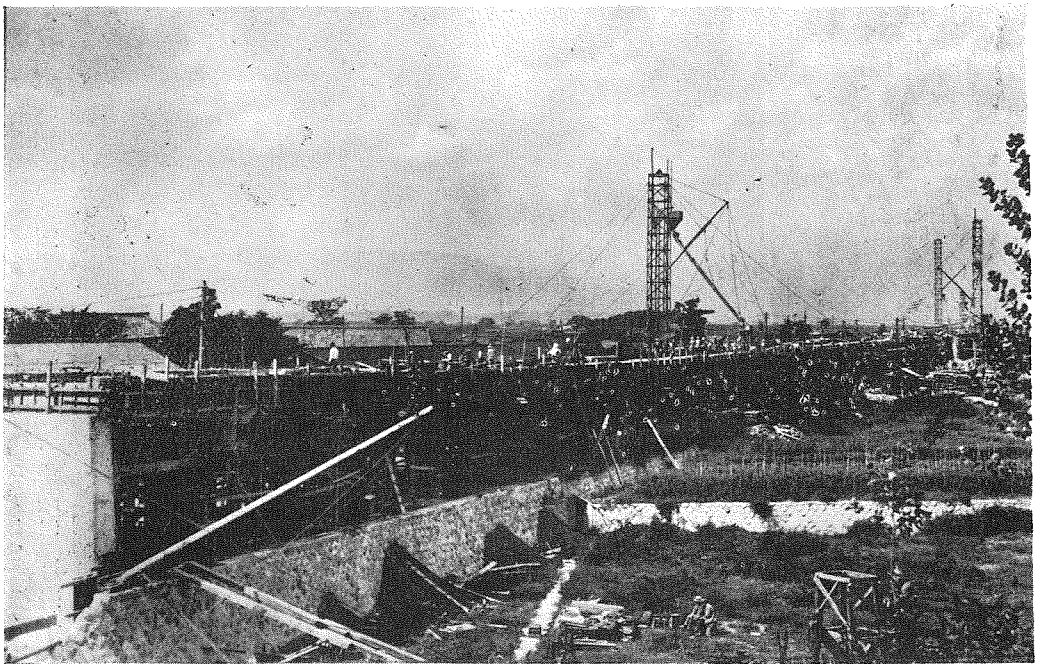




第2. 伏見町大手筋の奈良電本社屋上より眺めたる伏見第一高架橋にして、左に見ゆるは二月號詳細の宇治川に架せられたる
澁川大橋梁なり。



第3. 工事略ぼ完成したる當時の伏見第二高架橋にして中央稍々右に見ゆる鐵橋は疏水を渉る徑間30—0⁶のデッキワーレントラスなり。



第4. 工事中の伏見第二高架橋の一部にして舊省線伏見驛附近の景。